

1. 科目名 (単位数)	社会的養護 I / 社会的養護 (2 単位)		3. 科目番号	
2. 授業担当教員	齋藤 厚子			
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション		5. 開講学期	春期・秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	社会的養護の意義、制度や実施体系を学び、社会的養護が子どもの支援体制であることを理解する。社会的養護の理念、概念、歴史的変遷、支援を行う際に必要な「子どもの最善の利益」「子どもの権利」等の基本原則と社会的養護における倫理と責務を学び、社会的養護の対象や家庭養護と施設養護の形態、関係する専門職等について理解する。社会的養護の現状と課題について、社会的状況、施設等の運営管理、虐待防止、地域福祉を学ぶ。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会的養護の理念と概念を理解し、保育士として実践で使用出来る知識を身につける。 2. 児童の権利、児童養護の理念を理解し、保育士として実践で使用出来る知識を身につける。 3. 施設養護における自立支援等の具体的な支援について理解し、保育士としての実践力を身につける。 4. 社会的養護の抱える今後の課題について理解し、保育士としての考察力、対応力を身につける。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各回の事前・事後学習課題を確認し、予習、復習をしておくこと。 2. 社会的養護がめられる背景及び社会的養護の実際について具体例を挙げてまとめ、考察する。詳細については講義内で指示する。 			
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 レジュメにて授業を進めます。※レジュメをファイルするフォルダーを用意すること。</p> <p>【参考書】 櫻井奈津子編著『社会的養護の原理』青踏社。 新 保育士養成講座編纂委員会編『社会的養護 第5巻』全国社会福祉協議会 春見静子他編著『保育士養成課程 改訂 社会的養護』光生館</p>			
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会的養護に関わる支援に対する理念・制度の体系を理解出来たか。 2. 児童の最善の利益、児童の権利を理解出来たか。 3. 施設養護における自立支援等の具体的な支援について理解出来たか。 4. 社会的養護の抱える今後の課題について理解し、保育士としての考察力、対応力を理解出来たか。 <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業への出席・レポート 総合点の45% 2 期末試験 総合点の40% 3 日常の学習状況 総合点の15% 			
12. 受講生への メッセージ	講義で学んだこと、考えたことを日々の生活と繋げ深めてください。児童福祉施設のボランティアに参加するなど実践的に学ぶ姿勢を期待します。			
13. オフィスアワー	<p>後日インフォメーションします。尚、オフィスアワー以外の時間でも来室は可能ですが、できるだけ事前にメールにて連絡をするようにしてください。</p> <p>メールアドレス：atsaito@ed.tokyo-fukushi.ac.jp 研究室： 13号館8階984</p>			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション 授業の目的・概要について学ぶ	事前学習	シラバスを読み授業概要をイメージしておく。レジュメを保管するファイルを用意する。	
		事後学習	授業の進め方、概要を再度整理し、疑問点があれば挙げておく。	
第2回	社会的養護の体系	事前学習	日々のニュースから得た知識をふまえ社会的養護とは何かを考えてみる。	
		事後学習	社会的養護の概要について再度整理しておく。	
第3回	社会的養護の背景① 日本の貧困	事前学習	今までの学習やニュースから得た知識をふまえ社会的養護の求められる背景について考えておく。	
		事後学習	身近なところでの子どもの貧困状況について考えてみる	
第4回	社会的養護の背景② 身近な視点で支援を考える	事前学習	身近な貧困対策について考えてみる。	
		事後学習	自分の近所における貧困対策の場所について意識し確認してみる。	
第5回	社会的養護の背景③ 虐待	事前学習	虐待の背景について今までの学習をふまえ理解を深めておく。	
		事後学習	虐待の概要について再度整理しておく。	
第6回	子どもの権利	事前学習	権利とは何かについて自分の生活を通して考えてみる。	
		事後学習	子どもの権利について身近な事例を通して再度考えてみる。	

第7回	社会的養護の実際 ① 乳児院・児童養護施設	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	乳児院・児童養護施設についてインターネット等により情報を得、理解を深める。
第8回	社会的養護の実際 ② 児童養護施設における支援	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	児童養護施設における支援について再度整理しておく。
第9回	社会的養護の実際 ③ 児童自立支援施設 自立援助ホーム	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	児童自立支援施設・自立援助ホームについてインターネット等により情報を得、理解を深める。
第10回	社会的養護の実際 ④ 母子生活支援施設	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	母子生活支援施設についてインターネット等により情報を得、理解を深める。
第11回	社会的養護の実際 ⑤ 障害児入所施設	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	障害児入所施設についてインターネット等により情報を得、理解を深める。
第12回	社会的養護の実際 ⑥ 児童心理治療施設	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	児童心理治療施設についてインターネット等により情報を得、理解を深める。
第13回	社会的養護の実際 ⑦ 家庭的養護の概要	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	家庭的養護についてインターネット等により情報を得、理解を深める。
第14回	社会的養護の実際 ⑧ 社会的養護の現状と課題	事前学習	レジュメを読み質問や意見をまとめておく。
		事後学習	社会的養護の課題について再度整理しておく。
第15回	全体まとめ	事前学習	レジュメ、ノートを整理し、全体を振り返る。
		事後学習	全15回の振り返りを通し、改めて社会的養護の意義と課題について考える。
期末試験			